

平和堂グループの価値創造

平和堂グループは「100年企業」を実現するため、事業を通じた「地域社会の課題」「地球規模の課題」の解決とグループの成長の両立を目指します。高齢化や買物難民、地域産業の後継者不足などの「地域社会の課題」や、地球温暖化に伴う気候変動による環境悪化などの「地球規模の課題」を解決することに企業として取り組みます。そして環境が良くなることはもちろん、事業利益との両立も果たしながら、新たな価値を生み出し持続的な成長を目指します。

平和堂グループ憲章

全従業員の物心両面の幸福を
追求するとともに、お客様と
地域社会に貢献し続ける企業となる

地域社会・地球規模の課題

INPUT

ありたい姿

E 環境

廃棄物の増加
生物多様性、生態系の崩壊
気候変動
温室効果ガスの排出増加
エネルギー資源の供給不安定
商品調達基準の不備
商品の非トレサビリティ
資源の枯渇
食料不足・食料危機

S 社会

寿命と健康寿命の乖離
高齢者の単独世帯の増加
少子高齢化
社会インフラの老朽化
教育の場の喪失
商品の品質低下
生産性の低下
生産人口の不足
後継者不足
地場産業の空洞化
地域交流の場の喪失
地域文化の消滅
子育て環境の悪化
魅力ある雇用の減少
労働環境の悪化
ダイバーシティへの非対応
食の安全、安心の崩壊
生活環境の悪化
不公正な事業慣行

G 企業統治

自然災害
サイバーリスクの拡大
個人情報漏洩リスク
感染症の多様化
コンプライアンス違反
企業統治・内部統制の不備

財務資本

・営業収益 **439,740**百万円
・自己資本比率 **58.5%**

人的資本

・グループ従業員数 **13,681**名
・誰もが活躍できる職場環境
・健康経営
・業務上災害予防策

知的資本

・プライベートブランド「E-WA!」 **165**品
・ドミナント戦略
・AI発注システム
・HOPウォレット

製造資本

・多彩な店舗 **156**店
・多彩なグループ会社 **17**社
・平和堂ファーム **2**園場

社会・関係資本

・地域社会、行政との連携
・お取引先様満足度
・ホーム・サポートサービス会員 **7,545**名

自然資本

・温室効果ガスの削減
・リサイクル推進(食品・容器包装)
・平和の森づくり活動
・平和の緑づくり活動

多様な人材の活躍

地域との連携

正の影響

商品や場所・空間・サービスを通じた価値の提供

調達

・お取引先様での原料の調達
・商品および原料の仕入れ

開発・加工

・オリジナル商品の開発・製造
・ユニークなサービスの企画

販売・提供

・商品提案
・楽しく買い物できる場づくりとサービスの提供
・新しい価値の提供

負の影響

事業活動にともなう天然資源の枯渇など環境への負荷

平和堂グループ
グループ機能強化

事業基盤となるDXの推進と 行動基準となるサステナビリティの推進

サステナビリティ重要課題

地域循環

地域の健康
健康/子育て/高齢者

➡ P17-P20

人権

多様な人材の
活躍

➡ P21-P22

廃棄物

廃棄物の
削減

➡ P23

温室効果ガス

CO₂排出量の
削減

➡ P24

商品調達

商品調達基準の
整備

➡ P24

その地域が住みやすい

地域が健康的で活気に
溢れている

地域に助け合いの
精神が息づいている

子育ての苦勞も
軽減される環境

子どもたちが
伸び伸びと育つ

高齢者にとっても
不自由が少ない

地域の文化を大切にしている

環境保全の意識が高い

生活の質が良い

活発な地域交流と心地よい
人と人とのつながりがうまれる